

# 壇 登 者 読

希望と夢広がる  
「恋人の聖地」

足利市 片山 かたやま 博治 ひろし

(無職 78歳)

◇足利市の織姫神社を、NPO法人が「恋人の聖地」に選定したという。かつて織物の街として全国から業者が集まり、織姫神社も崇拜の対象だったが、時代の流れとともに市民から「ご縁の神様」として祭られている。

◇境内からの眺めは市内を一望でき、通りから見ると山の上の赤いお宮はひととき威厳がある。近くには公園もあり、花が咲く頃はにぎわう。ハンドボール女子日本代表の愛称も「おりひめジャパン」と命名されたという。若い人が出会いのある街・足利で結ばれ、織姫神社での結婚式もこれから増えそうである。

◇渡良瀬川沿いに、やがて大鳥居も出来ると聞いているが、観光地として訪れるには名物そば店もあって楽しみが多い場所である。恋人の聖地となると、若い人たちにとつて希望と夢の広がる、最高の集いの場となっていくことを期待したい。